

2024年4月16日

Hondaの中国現地法人である本田技研工業（中国）投資有限公司（本社：北京、総経理：五十嵐 雅行）は、現地時間2024年4月16日15:30（日本時間：16:30）に以下を発表しましたので、その内容をご案内いたします

中国における次世代EV「焔シリーズ」を発表 ～新型モデル「焔 P7」、「焔 S7」、「焔 GT CONCEPT」を世界初公開～

Hondaは、本日、新たに中国市場へ投入する新型EV（電気自動車）モデルとして「焔（yè：イエ）シリーズ」を発表しました。また、焔シリーズの第1弾となる「焔 P7（イエ ピーセブン）・焔 S7（イエ エスセブン）」と、第2弾のコンセプトモデルとなる「焔 GT CONCEPT（イエ ジーティーコンセプト）」を世界初公開しました。

焔シリーズは、今後、中国において2027年までに6機種の投入を予定しています。

本日公開した3つのモデルは、今月下旬に中国・北京で開催予定の2024年北京モーターショー（第18回北京国際自動車展覧会）での一般公開を予定しています。



焔 S7、焔 GT CONCEPT、焔 P7

焔シリーズは、四輪製品の電動化が進む中国において現在展開している「e:N（イーエヌ）」シリーズに続く新たなEVのシリーズとなります。「明るく光り輝く」という意味をもつ「焔」の字をシリーズ名称としました。焔シリーズのクルマを運転するすべての人が、操る楽しさを通じて心の内に秘めた想いを解放し、それぞれの個性を明るく輝かせてほしい、という想いを込めています。

また、電動化への変化が速い中国において、挑戦と進化を絶えず追い求め、変革を加速させるという決意を込めて、車両には次世代 EV 向けとなる新たな H マークを適用します。焔シリーズは、次世代 EV としての価値をより高めることを追求しました。Honda のクルマづくりの理念である「M・M 思想^{※1}」に基づく人を中心としたパッケージングに加え、走行性能においては、中国で新開発した EV 専用プラットフォームの適用と、長年培った電動化技術の融合により、「操る喜び」をさらに突き詰めました。また、智能化技術においては、先進の AI によるサポートなど、全ての乗員が快適に移動できる空間を目指しています。

※1 マン・マキシマム/メカ・ミニマム思想。人間のためのスペースは最大に、機械のためのスペースは最小限にして、クルマのスペース効率を高めようとする、Honda のクルマづくりの基本的な考え方

【焔 P7・焔 S7 について】

焔シリーズ第 1 弾モデルとなる焔 P7・焔 S7 は、新開発の EV 専用プラットフォームを採用し、1 モーターによる後輪駆動モデルと、2 モーターによる四輪駆動モデルを設定しました。両モデルとも操る喜びを追求し、後輪駆動モデルは軽快ですっきりとしたハンドリングの実現、四輪駆動モデルは高出力でありながらも意のままに操ることができるハンドリングとの両立をそれぞれ目指しています。

車内では前後席ともに、ゆとりある空間によって快適な移動を提供するとともに、AI や各機能と連動してインストルメントパネルやドアパネルの LED 発光パターンを変えることで、知性を感じられる運転体験の実現を目指しました。

デザインにおいては、それぞれのモデルが目指す世界観を反映し、焔 P7 はシームレスで洗練されたスマートな未来感を、焔 S7 は見る人に刺激を与えるエモーショナルな未来感をそれぞれ表現しています。焔 P7 と焔 S7 は 2024 年末以降の発売を予定しています。



焔 P7



焔 S7

【焔 GT CONCEPT について】

焔 GT CONCEPT は、中国における Honda の EV の象徴となるモデルを目指して開発されたコンセプトモデルです。GT (Grand Tourer) の名にふさわしいロー&ワイドなシルエットにあわせて、運転席はレーシングドライバーのように運転に没入できる空間としています。またダイナミクス性能も徹底的に磨き上げることで、クルマと一体となって走る究極のドライビング体験の提供を目指しています。

助手席には、従来の LCD ディスプレイに対してより奥行き感があり、大画面を見ているような体験が可能な遠焦点ディスプレイを、Honda 四輪製品として初めて適用し、プライベートシアターのような没入空間を提供します。

なお、焔 GT CONCEPT をベースとした量産モデルは、焔シリーズ第 2 弾として 2025 年内の発売を予定しています。



焔 GT CONCEPT

Honda は、「2050 年に Honda が関わる全ての製品と企業活動を通じたカーボンニュートラルの実現」というグローバルでの目標を掲げています。その実現に向け、中国においては 2022 年に発売した e:NP1、e:NS1 を皮切りに、2027 年までに 10 機種の Honda ブランド EV の投入を予定するとともに、2035 年までに EV の販売比率 100%の達成を目指しています。

【北京モーターショー出展概要】

中国・北京で開催される 2024 年北京モーターショー（第 18 回北京国際汽車展覧会、プレスデー：4 月 25 日～26 日、トレードデー：4 月 27 日～28 日、一般公開日：4 月 29 日～5 月 4 日）において、Honda は次世代 EV として本日発表した焔シリーズの焔 P7、焔 S7、焔 GT CONCEPT をはじめ、e:N シリーズ第 2 弾モデルとなる e:NP2、e:NS2 やプラグインハイブリッド車など、さまざまな電動化モデルを展示します。